

令和6年度

専門高校生海外インターンシッププロジェクト
(グローバルテクノロジーコース)
プログラム

日程：8月1日(木)～8月10日(土)



愛知県教育委員会

現地訪問日程（9泊10日）両コース共通

令和6年度専門高校生海外インターンシッププロジェクト
 旅行期間：2024年8月1日(木)～8月10日(土) 10日間 【全日空航空(NH)利用】
 訪問先：マレーシア（クアラルンプール）

日数	月日 (曜日)	訪 問 地	交通機関	時間	日程(案)	食事		
						朝	昼	夜
1	8/1 (木)	中部国際 集合 中部国際 発 成田国際 着 成田国際 発 クアラルンプール 着	NH494 NH815 専用車	14:10 15:30 17:30 23:55	中部国際空港 団体受付カウンター 空路、成田へ<飛行所要時間：1時間20分/機内食：0回> 到着後、乗継 空路、クアラルンプールへ<飛行所要時間：7時間25分/機内食：1回、軽食1回> 到着、入国審査後、ホテルへ	-	x	(機内食)
2	8/2 (金)	クアラルンプール 滞在	専用車	1:30頃 午後 夜	ホテル到着、チェックイン ホテル出発 ◆インターンシッププログラム（2コース共通） ・JETROクアラルンプール事務所（案） マレーシアのビジネス事情やベトナムへ進出する日系企業の概況などを学ぶ ・在クアラルンプール日本大使館（案） マレーシアについて、外交官の役割・大使館の活動についてレクチャー。 ●国立博物館（案） 市内レストラン又はショッピングモールフードコートにて夕食 ＜クアラルンプール 泊＞	○	○	○
3	8/3 (土)	クアラルンプール 滞在	専用車	終日 夜	◆歴史・異文化体験プログラム ●新王宮 ●バトゥ洞窟 ●ブルーモスク ◇セントラルマーケット ◎KLタワー 市内レストラン又はショッピングモールフードコートにて夕食 ＜クアラルンプール 泊＞	○	○	○
4	8/4 (日)	クアラルンプール 滞在		終日 夜	◆交流プログラム①(現地大学生との交流) 同世代の学生と旧市街を散策しながら交流し異文化に触れていただきます。 市内レストラン又はショッピングモールフードコートにて夕食 ＜クアラルンプール 泊＞	○	x	○
5	8/5 (月)	クアラルンプール 滞在	専用車	終日 夜	◆交流プログラム②(現地学校訪問) 現地学校を訪問し、現地学生との交流活動を実施。 同世代の学生との交流を通じ、日馬双方の文化を知る。 市内レストラン又はショッピングモールフードコートにて夕食 ＜クアラルンプール 泊＞	○	○	○
6	8/6 (火)	クアラルンプール 滞在	専用車 (コース毎)	終日 夜	◆コース別インターンシッププログラム (訪問先は候補企業より教育委員会様とご相談後、決定) 市内レストラン又はショッピングモールフードコートにて夕食 ＜クアラルンプール 泊＞	○	○	○
7	8/7 (水)	クアラルンプール 滞在	専用車 (コース毎)	終日 夜	◆コース別インターンシッププログラム (訪問先は候補企業より教育委員会様とご相談後、決定) 市内レストラン又はショッピングモールフードコートにて夕食 ＜クアラルンプール 泊＞	○	○	○
8	8/8 (木)	クアラルンプール 滞在	専用車 (コース毎)	終日 夜	◆コース別インターンシッププログラム (訪問先は候補企業より教育委員会様とご相談後、決定) 市内レストラン又はショッピングモールフードコートにて夕食 ＜クアラルンプール 泊＞	○	○	○
9	8/9 (金)	クアラルンプール 滞在	専用車	午前 午後 夜	◆インターンシッププログラム（2コース共通） (訪問先は候補企業より教育委員会様とご相談後、決定) ホテルにて成果発表会の事前準備 お世話になった関係者を招いての成果発表及び夕食懇親会 ＜クアラルンプール 泊＞	○	○	○
10	8/10 (土)	クアラルンプール 発 中部国際 着	専用車 NH816 NH493	4:00 5:00 7:15 15:30 17:25 18:35	ホテルチェックアウト 空港着、チェックイン 空路、成田へ<飛行所要時間：7時間15分/機内食：1回+軽食1回> 着後、乗継 空路、中部へ<飛行所要時間：1時間10分/機内食：0回> 到着、解散	-	-	(機内食)

【備考】

- *時間の目安：早朝(04:00～06:00) 朝(06:00～08:00) 午前(08:00～12:00) 午後(12:00～18:00) 夜(18:00～23:00) 深夜(23:00～04:00)
- *利用航空会社：全日空(NH)/エコノミークラス利用
- *利用ホテル：ホリディインエクスプレスクアラルンプール 同等クラスホテル（クアラルンプール）
- *見学場所：◇自由視察 ◆視察アポイントあり ◎入場観光 ●下車観光 ○車窓観光
- *食事回数：朝8回、昼8回、夕8回（機内食を除く）
- *視察先は予定であり、現地事情及び視察企画者様の要望、又は天候、その他、現地事情により変更となる場合がございますので、予めご了承ください。
- *上記行程は、基準日現在のスケジュールにて作成しており、航空会社の都合で設定便が変更となる場合がございます。

当プロジェクトの目指す研修 と一連の流れについて

事前説明会 《マレーシアに対する理解を深める》



事前研修会 《海外インターンシップに対する理解を深める研修》



- ・受け入れ先企業様への訪問を通して、海外インターンシップに対する理解を深め、自発的な気づきにつなげる
- ・学習テーマの設定

海外インターンシップ 《学習テーマに基づいて研修・ディスカッションを実施》



- ・現地スタッフとの交流を通じ、言語や習慣の異なる人々と共に作業を進めることの難しさや大切さを学ぶ
- ・現地で活躍する日本人スタッフから海外人材となるアドバイスを受ける
- ・現地で同世代の学生との交流を通して、語学力の向上や積極的なコミュニケーションの重要性を学ぶ

事後発表会 《学習テーマに対する報告》

出発前の国内事前研修とマレーシア現地でのインターンシップ研修を通して、事前に定めた学習テーマにのっとり、事後に発表・報告するといったPBL(Project Based Learning)による一貫したプログラムを実施します。



(平成30年度クアラランプール訪問時の様子)

インターンシップ受入れ先について (グローバルテクノロジーコース)

1. 在マレーシア日本国大使館 訪問 (予定)

本格的なマレーシアでのインターンシップを実施する前に在マレーシア日本国大使館を訪問し、マレーシアについてや駐在員の方の生活、外交官の仕事等今のマレーシアについて知る機会を作ります。

2. JETROクアラルンプール事務所でのレクチャー (予定)

JETROクアラルンプール事務所を訪問し、最新のマレーシア事情についてレクチャーを受けます。現地研修、視察に先んじてマレーシアの工業生産事情、フードビジネス事情を聞き、以降のインターンシップ活動をより充実したものにします。

3. マレーシア国立博物館 訪問 (予定)

海外で働くには、その国の歴史、宗教的背景、政治、人について理解していなければなりません。マレーシア国立博物館では専属のガイドから展示物を見ながらレクチャーをして貰い、マレーシア滞在の準備をします。

4. 合同夕食交流会の設定 (予定)

インターンシップ最終日の夕食は、グローバルテクノロジーコース、グローバルフードビジネスコースそれぞれでお世話になったインターンシップ受入れ先企業様を招いた夕食交流会をします。

- 海外で働く先輩社会人から現地での仕事や生活面の魅力や苦勞などについて、生の声を聞く
- 研修の成果を伝え、フィードバックをもらう
- インターンシップ中には聞けなかったことを改めて聞いてみる



(令和元年度バンコク訪問時の様子)

インターンシップ受入れ先について (グローバルテクノロジーコース)

質、量ともに日本一の「ものづくり県・愛知」において、将来の産業発展の基盤を担っていく工業科の生徒が、愛知ブランドの素晴らしさを実感し、愛知を拠点にグローバルに活躍する未来を思い描くことができるような職場体験を目指します。

核となる受入れ先企業に加えて、マレーシアへの進出目的や事業規模などの異なる企業も訪問することで、それぞれの企業が持つ強みや日本人技術者の多様な働き方を知ってもらい、広い視野での職業観を養える内容とします。

《候補企業の一例》

■ **ユニオン産業株式会社 様** (自動車他、各種フィルタ製造)

【研修内容】※今後、企業様との調整により変更となる場合も有ります。

- ・製造工程見学・作業体験・商品開発会議の見学・現地スタッフとの英語での異文化交流
- ※国内事前研修もユニオン産業株式会社様で計画しています。

■ **SAKAMOTO MFG Malaysia 様** (燃料タンク：金属製／樹脂製 製造)

※坂本工業株式会社 様

【研修内容】※今後、企業様との調整により変更となる場合も有ります。

- ・会社ブリーフィング・工場内見学・業務体験 (研修用機材で模擬体験)

■ **全日本空輸株式会社 様** (航空機使用事業)

【研修内容】※今後、企業様との調整により変更となる場合も有ります。

- ・空港業務全体説明・手荷物仕分け場・整備エリア・貨物上屋

■ **マレーシア貿易開発公社(MATRADE) 様** (2018年受入れ実績あり)

【研修内容】※今後、企業様との調整により変更となり場合も有ります。

マレーシアの貿易や製品について講義

※受入れ先企業様のご都合により、訪問先が複数に分かれたり内容が変更になる場合があります。

交流プログラムの紹介（予定） ブラザー&シスタープログラム

ブラザー&シスタープログラム

現地大学生がガイドとして同行し、クアラルンプール市内の散策エリアをグループで自由に散策する交流プログラムを予定しています。

バスから見ただけではわからないマレーシアの今の姿をリアルに感じるとともに、同世代の若者と等身大の交流ができるプログラムです。

当日はホテルのロビーで現地大学生と合流し、各グループごとに分かれてクアラルンプールのメイン・ストリート「ブキッ・ビンタン通り」等に移動します。ショッピングや昼食を楽しみながら現地大学生と交流を深めます。公共交通機関を使って熱帯植物の公園、イギリス統治時代の面影を残す歴史的建造物、活気あふれる市場、各民族の聖地であるモスクや寺院などを自由に巡り、現地の人々の生活に触れます。



ブキッ・ビンタン通りは、ショッピングセンターやホテル、オープンカフェなどが建ち並ぶ目抜き通りです。ここから公共交通機関を使いながら現地学生と興味のある話題を語り合い、自分の足で歩き体感することで異文化に触れるプログラムです。



(写真は平成30年実施時の様子です)

交流プログラムの紹介（予定）：学校訪問

クアラルンプール市内または近郊の高校を訪問し、在學生と交流する時間を持ちます。
体験型の交流を通じて、日本との違いやお互いの共通点を学び、
異文化コミュニケーションの力を養います。

マレーシアの学校制度は初等教育6年、中等教育が5年（前期3年、後期2年）、大学予備教育1年～1年半となっています。日本と異なり、義務教育に関する法令上の規定はありませんが、公立学校に通う場合、中等教育まで無償ですので就学率は高く、初等教育ではほぼ100%となっています。小学校、前期中等教育学校、後期中等教育学校の各終了時点、更には大学予備教育終了時点で国家統一試験が実施され、この成績に応じて進学先が決まります。

《訪問予定先の一例》

- SEKOLAH SERI PUTERI CYBER JAYA校 -

クアラルンプール中心部から車で約30分、プトラジャヤ政府行政センターまで約20分に位置する公立学校です。現在中学生（3年・13歳～15歳）、高校生（2年・16歳～17歳）を含む約860名の生徒が在籍しています。学校は1968年にクアラルンプールにてSMK Kolam Airの名で創立され、その後2013年に現在のサイバージャヤ市に移転。SEKOLAH SERI PUTERI CYBER JAYA校はマレーシア文部省からマレーシアで2番目に優れた学校として表彰されました。

《学校訪問時の交流スケジュールの一例》

1. 双方からのスピーチ
2. 地域の紹介
3. 記念品交換
4. SSP校からのパフォーマンス
5. 伝統的ゲームやスポーツ交流
6. キャンパスツアー
7. 記念撮影



それぞれの文化を紹介し合い、共にゲームを体験するなど
双方向の交流を行う予定です。

異文化体験(歴史文化学習のご提案)

マレーシアの首都は「クアラ(合流点)・ Lumpur(泥川)」というマレーシア語が語源です。多くの高層ビルが立ち並ぶ景観は東南アジア有数の近代都市と言っても過言ではありません。マレー系、華人系、インド系など多くの異なった民族が暮らす多民族国家でもあり、それぞれの民族が、互いの文化や宗教を尊重しながら生活しており、それぞれの文化の違いを知ることができます。

クアラルンプール (歴史文化体験)

【新王宮】



2011年から使用されている新しい王宮で、門には衛兵がおり、早朝には衛兵交代の儀式も見られます。ライトアップされた夜の王宮はまばゆいほどの黄金に輝き、昼間とはまた違った顔を見せてくれます。

【セントラルマーケット】



建物は2階建てで内部は吹き抜けになっており、1階にはお土産物、雑貨、アクセサリを扱うお店が、そして2階には衣類を扱うお店がところ狭しと並んでいます。ごちゃごちゃとしたカオスな雰囲気はアジアの市場そのものです。

【KLタワー】



通信塔としては世界第4位の高さ(421m)で、東南アジアでは最も高い。地上276mに展望台があり、エレベーターで上ることができる。展望台から目の前に見えるペトロナスツインタワーとともに、クアラルンプールのランドマークとなっている。

他民族国家2つの宗教施設を訪問 (ダイバーシティについて考える)

【バトゥ洞窟】 (ヒンドゥー教)



マレーシア随一のヒンドゥー教の聖地の洞窟。巨大な黄金神像と272段のカラフルな階段を登った上にある壮大な洞窟が圧巻で、クアラルンプールを訪れたら必見の見どころのひとつ。ヒンドゥー教徒だけでなく世界中からの観光客を集めている。

【ブルーモスク】 (イスラム教)



正式名称は、スルタン・サラフディン・アブドゥル・アジズモスク。マレーシア最大のモスクであり、東南アジアではジャカルタのイスティクラル・モスクについて2番目に大きいモスクである。何より、その巨大さを物語るのがモスクの上に鎮座する青いドームである。

※インターンシップの都合により、日程が前後したり、行程の変更が必要となる可能性があります。

事前説明会・事前研修について

事前説明会

「グローバルテクノロジーコース・グローバルフードビジネスコース 共通」

- ◆実施時期：令和6年7月12日（金） ※午後を予定
- ◆場所：名古屋市内
- ◆参加者：参加生徒 8名、 海外引率教員 2名、 説明会引率教員 8名
- ◆説明内容（予定）：

①事業内容、研修テーマ、訪問国について

- ・事業内容と目的について
- ・訪問国の概要について
- ・渡航中の行程、スケジュールについて
- ・インターンシップの内容について
- ・事前研修会について

②安全対策について

- ・安全な海外研修に向けての注意点全般について
- ・海外旅行保険の補償内容について
- ・健康管理上の留意点について
- ・既往症やアレルギーへの対応について
- ・渡航中のサポート体制について

③渡航までの準備・必要な手続きについて

- ・旅券・査証の取得手続きについて
- ・出入国手続きについて
- ・旅行代金とは別途必要になる費用について
- ・準備物について（特に健康管理に関することを重点的に）

④質疑応答



（令和元年度実施時の様子）

事前研修会

「グローバルテクノロジーコース」

- ◆実施時期：令和6年7月22日（月） ※終日を予定
- ◆場所（予定）：午前（名古屋市内の会議室）
午後（ユニオン産業株式会社）
- ◆内容（予定）：
 - ・訪問国やその文化について学ぶ
 - ・受入れ先企業様からの企業説明
 - ・マレーシアでの事業内容について
 - ・事業所内見学、ジョブシャドウイング
 - ・個人ごとの学習テーマ設定と共有
 - ・質疑応答

※集合場所・集合時間・服装・研修内容については、7月12日（金）の事前説明会で案内します。